

オスプレイの飛行訓練等に伴う厚木基地の使用に係る要請結果について

オスプレイの飛行訓練等に伴う厚木基地使用に関して、要請活動を実施しましたので、その結果についてお知らせします。

1 要請日

平成 24 年 12 月 6 日 (木)

2 要請者

神奈川県、神奈川県市長会、神奈川県町村会、基地関係 11 市(※)

(要請代表者：古尾谷 光男 神奈川県副知事)

※ 基地関係 11 市：横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、町田市

3 対応者

(1) 防衛省 山内 正和 地方協力局長

(2) 外務省 秋葉 剛男 北米局審議官

4 要請項目及び要請結果(国からの回答)

(1) オスプレイの安全性については、自治体や住民に対し、丁寧かつ具体的な説明を行うこと。

【防衛省】

○ 地元の皆様の負担が軽減される形で、機会を捉えて丁寧に説明していく。

【外務省】

○ 日米合同委員会合意を適切に実施し、安全確保に努める。

(2) オスプレイの厚木基地使用について、多くの住民が不安を抱いていることを真摯に受け止め、仮に厚木基地が使用されるのであれば、飛行計画や具体的な訓練方法、周辺住民への影響等について、事前に迅速かつ正確に情報提供すること。

【防衛省】

○ 厚木基地を訓練の拠点とし、周辺に多大な影響を及ぼすような訓練に関しては、事前の情報収集に努め、可能な限り情報提供したい。

○ その他、輸送用務等で厚木基地に立寄る場合についても、可能な限り情報提供に努めるが、事前の提供が困難な場合があることもご理解いただきたい。

【外務省】

○ オスプレイの訓練計画については、米側に問い合わせしており、情報が得られれば提供したい。

(3) これまで、自治体や住民が負ってきた基地負担の実情を十分認識し、飛行訓練等に関しては、これ以上の負担が生じないよう、地元が納得できる対応を行うこと。

【防衛省】

- 飛行訓練等により、これ以上負担が生じないよう努める。

【外務省】

- 地元の負担が最小限となるよう、米側への働きかけを継続していく。

(4) 沖縄県からの各地への訓練移転の検討に際しては、自治体や住民のこれまでの基地負担について十分考慮すること。

【防衛省】

- 本日の要請を踏まえ、日米間の協議において考慮していきたい。

【外務省】

- 現在、日米間で話し合いをしており、具体的に固まった段階で説明する。

(5) その他

古尾谷副知事より、空母艦載機の移駐に係る情報を提供すること及び厚木基地所属の米兵が強姦致傷容疑で書類送検された事案に関連し、教育訓練の徹底、厳正なる綱紀粛正、効果的で実効性ある再発防止策を講じるよう米側に強く求めることを口頭で要請した。

※ 要請文は、別添のとおり。

問い合わせ先

神奈川県 総務局 基地対策部 基地対策課

副 課 長 兄内^{あにうち} (045)210-3371

対策推進グループ 浅岡 (045)210-3375